

## ギリシャ共和国からの連帯メッセージ

### 十月革命101周年にあたっての

### 活動家集団思想運動へのギリシャ共産党からのメッセージ

同志諸君、

十月社会主義大革命101周年を記念する諸君の集会に際し、われわれギリシャ共産党からの同志としてのあいさつを送り、あわせて、集会の成功を祈念します。

ロシアのプロレタリアートがブルジョワ階級の勢力に勝利してから101年が経ち、われわれは、帝国主義間の対立が激化する世界で生きています。一時的で貧弱な資本主義の発展は、たくさんの問題に逢着し、不安定なものとなっています。新たな資本主義の危機をうみだす状況が形成されようとしており、われわれが全面的な帝国主義戦争の可能性に言及するのも無理のない状況です。ロシアと中国に対する合衆国とEU（欧州連合）、NATO（北大西洋条約機構）、さらに、日本など、その同盟国の攻撃性が最高潮に達し、南シナ海やバルカン、ウクライナ、シリア、中東が標的とされています。この攻撃性は、それぞれの資本主義国が対立相手の独占資本に対して「自国」の独占の利潤を再生産するのに最適な条件を確保しなければならないということから発しています。

歴史的な後退はありましたが、われわれの時代は、今もなお、資本主義から社会主義への移行の時代です。資本主義の打倒の時代は、1917年の十月革命によって始まりました。その時、道がひらかれ、社会主義革命の時代が始まったのです。

十月社会主義革命の経験は、きわめて豊かな教訓に満ちており、なによりも時宜にかなっています。資本主義に対して、共産主義の最初の未成熟な局面である社会主義が勝利したことに示されているのは、唯一の真に革命的な階級である労働者階級には、その歴史的使命を完遂する歴史的任務があるということです。歴史的使命とは、すなわち、不公正で搾取に基づく資本主義体制を打倒し、革命の党、共産党の指導の下、新しい社会主義社会を建設することです。

ギリシャで、わが党は、階級闘争の先頭に立ち、革命戦略を装備して、思想的・政治的な活動を強めています。それは、主体的要素を成熟させ、熾烈な階級対立に備え、社会民主主義の党SYRIZA（急進左翼進歩連合）と国粹主義の党ANEL（独立ギリシャ人）の政府に対抗して、労働者と人民の勢力の準備をするための活動です。政府は、過酷な反労働者・反人民の措置を遂行する一方で、欧州大西洋の帝国主義の計画にいつそう深く加担し、そうした勢力に何十という軍事基地を与えています。

2018年にその活動の100周年を迎えるギリシャ共産党は、刷新された推進力と大胆さを持ち、1917年の10月に始まったこの活動が全世界の коммуニストによって完遂されるという確信を持ち、以下を宣言します。われわれは、歴史をつくった。われわれは、継続する。われわれは、勝利する。われわれは、独占の権力を打倒し、集中された基本的生産手段を社会化することにより、中央の科学的な経済計画に則って、自国の生産力を利用し、失業を廃絶し、人民の必要を、わが国の青年たちの必要を満たす。

同志として

2018年11月7日送付

**ギリシャ共産党中央委員会国際関係部**

**【訳＝杉本芳夫】**